

アジア太平洋腎研究推進室ニュース

9月21日から23日まで、インドネシア腎臓学会学術集会がマラン市で開催されました。



標高 500m の高原にあるリゾート地で爽やかな風が吹き気持ちの良い街でした。

今回は、血液透析システムと透析液について今後の展望を話し合いました。また、順天堂で学んだ腎臓専門医が13名ほど集まり、懇親会を開催しました。皆、大活躍中で大変うれしく思いました。

(富野康日己) 2017/09/25